

資源古紙／布類

●資源古紙

対象になるもの







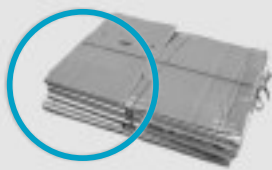



- ▼新聞紙
- ▼雑誌
- ▼ざつがみ
- ▼段ボール
- ▼紙パック

これらは月2回ごみステーション（集積所）に出せるほかに

- 地域団体（町会・自治会・子ども会・PTAなど）主催の集団資源回収に出せます。
- 不燃物処理場（P18参照）に直接持ち込むことができます。

出し方

資源古紙分別チェック表

正しい出し方	種類	誤った出し方・出せないもの
<ul style="list-style-type: none"> ・新聞広告も一緒にする。 ・ビニール袋は必ずはずす 	新聞紙	<ul style="list-style-type: none"> ・ビニール袋入りのもの ・ガムテープを使用したもの ・油のついた紙 
<ul style="list-style-type: none"> ・お菓子等の紙製容器・包装紙・はがき・紙封筒・ポスター・カレンダー・名刺・ラップなどの芯・その他の紙類 	ざつがみ	<ul style="list-style-type: none"> ・写真・カーボン紙・ビニールコート紙・油紙・防水・ワックス加工紙、合成紙・感熱紙、金紙・銀紙 
<ul style="list-style-type: none"> ・雑誌・カタログ・本 ・ノート ※異物（紙以外のセロハンテープ・ビニール・金属・布類など）は取り除く。 	雑誌	<ul style="list-style-type: none"> ・バインダー（金属付き布類・プラスチック製品）・手帳ケース・本の付録のCD・DVD・アルバム 
<ul style="list-style-type: none"> ・たたんでまとめて、十字にしぼる。 	段ボール (中側が波状の紙)	<ul style="list-style-type: none"> ・金紙・銀紙 ・箱出し不可 
<ul style="list-style-type: none"> ・切り開いて洗って乾かす (プラスチック製のふたなどは取り除く) 	紙パック	<ul style="list-style-type: none"> ・内張りが銀パックのもの 

●布類

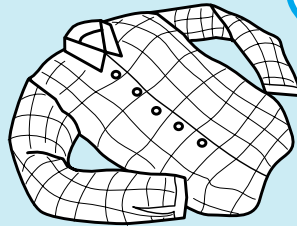
▼オーバー・カーテン・セーター・制服・スーツ・タオルなど

平成19年4月から、集積所に出すことができるようになります。

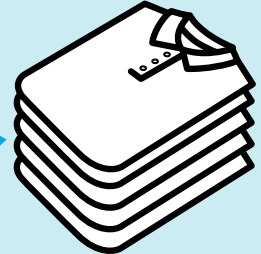
他に以下の方法で出すこともできます。

- ①地域団体（町会・自治会・子ども会・PTAなど）主催の集団資源回収に出す。
- ②不燃物処理場（P18参照）に直接持ち込む。

出し方 衣類は古着としても再利用しますのでボタンやファスナーなどははずさないでください。
洗濯して透明のビニール袋に入れて出してください。



布類はこんな形でリサイクルされます。



- ・海外へそのまま輸出
- ・工業用ぞうきん等につくりなおす。

●ぼろ布などのリサイクルできない布類は「もえるごみ」でお出しください。

トピック

ざつがみは資源古紙（5分別）として

三郷市の家庭から出る「もえるごみ」の約50%は紙・布類です。そのうちの約半分、全体の約25%は本来リサイクル可能な紙・布類がしめています。

これらのなかには「ざつがみ」が多く含まれており、資源古紙として出されれば立派に紙としてリサイクルできます。

平成19年4月より資源古紙の回収は月1回から2回となります。きちんと分別して **資源古紙／布類** の収集日にだしましょう。

出し方

- ①紙袋に入れて中身が出ないようにしばって出す。
- ②少量の際は雑誌の間にはさんで出す。



トピック

同じ紙なのに新聞・雑誌・ざつがみ・段ボール紙パックにわけて回収するのはなぜですか。

それぞれの紙の質に応じて再生されます。たとえば牛乳パックはティッシュペーパーをぎゅっと詰めたようなもので上質のパルプでできてます。

牛乳パック6枚分＝トイレットペーパー1コ

バージンパルプの5分の1のエネルギーでつくることができます。



古紙再生紙

